

2024年度



入園案内



公認 日本キリスト教団明石教会附属

錦江幼稚園



〒673-0886 明石市東仲ノ町3-5

Tel&Fax (078) 911-5081

ごあいさつ

錦江幼稚園は、文科省認定の教育機関です。文科省発行の「幼稚園教育要領」の総則には、「幼児期における教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり」と記されています。つまり幼稚園での教育とは、知識を習得するというものではなく、人生をしっかりと歩いていくことのできるための人格形成の基礎を培うことにその主眼が置かれるべきであり、それこそが幼児期の発達段階において最も重要な課題であると私たちは考えます。

それでは、「人格形成の基礎」とは何でしょう。それは、「主体性」、「想像力」、「好奇心」、「社会性」と考えます。「主体性」とは、自分らしく人生を生きていく原動力です。「想像力」とは、知恵や知識へと人をいざないます。「好奇心」は、チャレンジする勇気につながります。そして「社会性」は、個別的独自の自分自身と他の人を認め受け入れ、つながりながら共に生きる力となります。

錦江幼稚園では、人格形成の基礎を培うために大切にしている事があります。そのひとつが「自由保育」。できるかぎり自由な空間の中で、こどもたちが主体的に、遊びの中から人間関係をも含めた様々な経験をとおして自らの学びを深めていただきたいと私たちは願っています。二つ目は「統合保育」。自分とは異なるお友だちそれぞれの個性に目を向け、認め受け入れていく過程の中で、競うのではなく、こどもたちがより自分らしく成長を遂げていただくことを私たちは願っています。三つ目は「キリスト教保育」。人生をすべての命と共に手を取り合い生きていくために必要なのは、周りの人々への思いやりと優しさです。キリスト教では、それを「愛」と呼びます。大いなる存在から生かされているという感覚を得ることは、自分も含めた命を大切に思う気持ちへとつながります。「愛」をこどもたちへ伝えるために、まず何より私たちがこどもたちを無条件に受け入れ愛したいと思っています。

こどもたちと共に遊び共に学ぶのは、幼児教育の高度な専門性を有する錦江幼稚園の教師陣です。しかしながら、その専門性よりも、まず愛と人間性で、こどもたちひとりひとりと向かい合い、共に楽しい園生活を過ごしていきたいと願っています。

錦江幼稚園園長 筒井 昌司

《保育方針》

① 子どもたちひとりひとりの個性を尊重

目に見える「出来る出来ない」といったことで子どもたちが評価されるのではなく、それぞれの発達や心の育ちに共感しながら、子どもたちの自主性が芽生えるのを待つ保育を心がけています。ありのままの姿を受け入れあえることの心地よさをこの大切な幼児期に体験してもらえればと願っております。

② 家庭的なあたたかい雰囲気

各学年1クラスずつ、合計3クラスの小さな幼稚園ですので、異年齢交流も活発です。全職員が全園児の名前はもちろ、それぞれの発達段階を共通理解した上で保育にあたっております。

③ 命の大切さを知る保育

身近にいる小さな生き物を飼育したり、お米や植物を育てるなど、命そのものに触れる機会を多くもっています。自分よりも小さく弱い命を愛しむ経験がやがて人に向けられ、自分や人の命の大切さを知っていくことにつながっていきます。

2024年度

園児募集案内

錦江幼稚園は、公認の日本キリスト教団明石教会設立の【幼稚園】で、明るく楽しい幼稚園生活を通して、心身ともに健やかな幼児の成長を願い、幼児教育を行っております。

2024年度の入園に際しては以下の要項を十分ご理解の上、入園手続きをお願い致します。

◎ 新 入 園 児 年 齢

3歳児	2020年(令和2年)4月2日～ 2021年(令和3年)4月1日までに生まれた幼児
4歳児	2019年(平成31年・令和元年)4月2日～ 2020年(令和2年)4月1日までに生まれた幼児
5歳児	2018年(平成30年)4月2日～ 2019年(平成31年・令和元年)4月1日までに生まれた幼児

◎ 募 集 人 員

◇ 3歳児 = 24名程度 ◇ 4歳児 = 募集なし ◇ 5歳児 = 募集なし

◎ 優先枠について

入園決定の際、優先枠を設けております。優先順位は、

- ① 明石教会員の家族
- ② 在園児の弟妹
- ③ 卒園児の弟妹
- ④ 「ありんこサークル（未就園児サークル）」在籍児
- ⑤ 東仲ノ町にお住まいの方は近隣枠として願書提出者の内2名（2024年3月31日現在居住の方）となります。2名以上の申込みがあった場合は抽選となります。

※優先枠以外の方に関しましては、願書提出時にお子様のご様子を伺いますので、必ずお子様と一緒にお願いします。

※申込み多数の場合は、入園決定日に抽選となります。

◎ 費 用

保育料は2019年10月より無償化となりました。

(1) 入園許可時納入金 ⇒ 入園受入準備費 20,000 円、教育・保育環境充実費 30,000 円

※入園辞退の場合、入園許可時納入金については原則として返却いたしません。

転勤の場合のみ返却します。その際は証明書類をご用意下さい。

(2) 入園用品納入費用 ⇒ 個人園用品費 (最高 5,000 円程度)

(3) そ の 他 の 費 用 ⇒ 親の会費(月額 500 円)、誕生会日(月額 330 円)、
絵本代(半期 2、520 円)、写真代(年額 4,500 円)等

諸費につきましては淡路信用金庫にて毎月 10 日、自動振替で納入していただきます。

◎ 保 育 日

◇月曜日～金曜日 (土・日曜日・祝日はお休み)

但し行事等によって変更される場合があります。

◎ 保 育 時 間 (年齢・時期によって多少の時間変更があります。)

◇午前 8 時 45 分～午後 2 時 ※3 歳児はと組は金曜日のみ 9 月まで午前保育。

◇毎月の誕生会日は午前保育 11 時 45 分降園となります。(月 1 回)

◎ 給 食

◇昼食はメニューによってお弁当持参か給食を選択できます。給食は(株)ウオクニのお弁当です。

副食(おかず)は明石市の無償化制度をご利用できます。米飯は実費徴収させていただきます。

(1 食 130 g 程度 33 円) 預かり保育時も給食注文に対応しております。

※米飯は個人の量、出欠に関係なく徴収致します。長期欠席される場合などをご相談下さい。

※アレルギー対応はしておりませんが、アレルギー献立表を毎月お知らせしています。

※ウオクニの定休日や繁忙期、園行事、警報が予測された場合など、お弁当持参をお願いすることがありますのでご承知下さい。

◇毎月 10 日はお弁当日となっております。

◎ 幼稚園との連絡

◇錦江幼稚園専用の連絡アプリに登録していただき、アプリを通して預かり保育申込や給食の注文、園便りやクラス便りなどをお知らせしております。

◎ 預かり保育

2024年度より利用時間が変更になりました。

	通常保育日 延長預かり保育時間	午前7時の警報発令時	登園後の警報発令時
1号 認定児	早朝預かり 8:00～ ご事情を園にご相談の上 ご利用いただきます。 保育終了時～17:30	自宅待機	道中の安全をご確認の上、 すみやかにお迎えをお願い します。
新2号 認定児	早朝預かり 8:00～ 保育終了時～17:30	早朝預かり～17:30 まで お預かりします。 ◎登園を希望される方は 園までご連絡いただきま すようお願いいたします。	可能な方は出来るだけお迎 えをお願いします。それ以 外の方は～17:30 までお預 かりします。
その他、気象警報の内容や緊急事態など園が危険と判断した場合は、1号、新2号認定に 関わらずお迎えをお願いする場合があります。 諸事情で公共交通機関が運行休止となった場合、臨時休園になることもあります。			

◇利用料金

30分100円。預かり保育料の無償化制度(上限あり)もあります。(個別にお問い合わせ下さい)
春休み(3学期終了後～末日まで。4月1日～始園、入園までは新2号のみ)、夏休み、冬休み(年末
年始29日～3日は休室)も実施致します。長期休業中の警報発令時も上記の通りです。但し利用
者が多い場合は新2号認定の方のみを優先することもあります。

願書渡し	◇9月1日(金)より。平日午前9時30分～午後4時30分 ※土日祝は除く。
入園説明会	◇9月23日(土)祝日 午前10時～11時30分 予約不要 基本的に参加は自由です。参加されなくても入園決定に支障はありません 園内の施設もご覧いただけます。 ・説明会にはこの冊子をお持ちください。進行状況により開始時間、終了時間が多少ずれることもあります。 ※当日「警報発令」の際にはお問い合わせ下さい。
願書受付期間	◇9月30日(土)～5日(木)※1日(日)を除く 30日(土)園開放日は9時～12時、平日は午前9時30分～午前10時30分 の間に、所定の入園願書の各項目に記入の上、 お子さんと一緒にお越し下さい。 優先枠以外の方は願書提出時に1組5分～10分程度、お子様のご様子を伺わせていただきます。 尚ご都合のつかない方は個別に時間を調整させていただきます ので遠慮なくお申し出下さい。 ※尚、当園では統合保育を行っておりますが、入園申込にあたって心身の障がい については、願書提出までに園にご相談ください。
入園決定 ・ 手続き	◇ありんこサークル在籍児 10月6日(金)午前10時 ◇東仲ノ町優先枠 10月6日(金)午前10時30分 ・人数が2名以上の場合はこの場で抽選となります。 ◇在園生弟妹児 10月6日(金)午後13時45分 ◇その他(優先枠以外の方) 10月7日(土)午前10時 ・募集人員を超えた場合はこの場で抽選となりますので、願書を提出された方は、上記の時間に遅れないよう必ずお越し下さい。 ・当日来られない場合は必ずご連絡下さい。 <u>入園決定の選考終了後、入園許可時納入金を納入していただき、入園が決定致しますので、ご準備下さい。</u>

☆入園が決定した方で可能な方は後期ありんこサークルに入会していただきます。

幼稚園に慣れ親しみながらゆっくりと入園の準備をしていきましょう。

錦江幼稚園 1年の行事



1 学期



入園式 入園児保護者出席

出来るだけ普段どおりの雰囲気を楽しめるよう、アットホームな式を心掛けています。手遊びをしたり、紙芝居を見たりしながら笑顔いっぱいのスタートになりますように！



花の日礼拝



キリスト教のこどもの日です。各ご家庭よりこども達が花を持参。
礼拝後、年長組が花籠アレンジをし、日頃お世話になっている消防署や派出所に訪問します。



田植え (年長組)

田んぼに出かけ、田植えの経験をします。どろの感触を楽しむ遊びのひとつです。毎日食しているお米がどのようにして作られているのか体験することで、食に対する感謝や喜びの気持ちが育ってくれたらと願います。





天文科学館見学 (年長・年中)

星や宇宙についての興味がより深まるよう、1年を通して利用しています。

※1学期：七夕アワー 2学期：お月見アワー



ミュージカル鑑賞



保育経験者によるミュージカル集団「みつくすじゅうす」のみなさんによるオリジナルミュージカルを礼拝堂にて鑑賞します。お母さま方にも毎年人気の行事です。



プール遊び



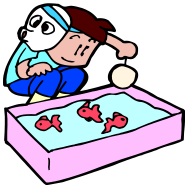
園庭にプールを2台設置。ようやく園に慣れてきたこの時期に開放的な遊びを経験することで、心も体もほぐれ、達成感をもって1学期を終了し夏休みを迎えます。





お泊り保育 (年長組)

クラスの友達、幼稚園の先生と共に一夜を過ごします。内容は子ども達と相談の上、決まりますのでその年によって変わります。2023年度は「神出自然教育園」に行き、皆でレクリエーションを楽しんだり、自然にたくさん触れ親しみました。



夜店ごっこ

夕方登園し、園内に設定されたいろいろな夜店をまわります。



みかん狩り遠足 (年長・年中)

秋の収穫を楽しむ行事です。神戸市西区にある神出ファームに出かけ、みかんの収穫を楽しみます。その後、広い公園に移動して秋の1日を満喫します。





稲刈り (年長組)

自分たちの手で植えて大きくなった
稲穂を刈りに出かけます。



おにぎりパーティー (年長組主催)

収穫した稲を年長組が手作業で精米し、おにぎり屋さんを开店し、全園児に振る舞います。



ファミリーデー 親子参加

秋の一日、広い場所(屋内)で家族の方々と一緒に体を動かす一日を楽しみます。勝ったり負けたりすることも経験しながら、それ以上に体を動かす遊びを楽しむことや友達と力を合わせることの喜びを体験できるよう計画しています。



ネイチャーゲーム 土曜日親子参加



明石公園で土曜日に行います。様々な自然に触れながら公園を散策し、家族で秋の明石公園を楽しみます。





祖父母参加 希望のご祖父母様のみ参加

おじい様、おばあ様に遊びにきていただき、一緒に遊んだり、歌と合奏を聴いていただいたりしています。祖母の方々のあたたかいまなざしが子どもに自信と喜びを与えて下さるととてもいい機会となっています。



クリスマスツリー点火式

園庭にあるもみの木の点火式を行い、クリスマスの準備を始めます。夕方の行事となります。



クリスマス会 親子参加

クリスマス礼拝と祝会を行います。アドベントから当日まで、心を込めてクリスマスの準備し迎えます。礼拝ではイエスさまの降誕劇をし、祝会では全クラス子ども達が舞台上がり、歌でイエスさまのお誕生日をお祝いします。各クラスではお母さんと子どもの手づくりプレゼントの交換をします。





3 学 期



おもちつき

つきたてのおもちの味を存分に楽しめます。

観劇 (年長・年中組)

アワーズホールに出かけ、ダイナミックなマスクプレイ人形劇を観劇します。

親子のつどい 親子参加

各クラス単位で行います。一年の成長を親子で喜び合う行事です。子どもたちのお話遊びを保護者の方々に見ていただきます。



なかよし会

子ども達のお別れ会です。3クラスの子も達が集まりみんなで最後の集会を楽しみます。

ゲームをしたり、先生達の劇を見たり、昼食も3クラス一緒にいただきながら楽しい時間を過ごします。





おわかれ遠足

3クラス一緒に明石公園へ最後の遠足に出掛けます。異年齢でペアを組み、学年最後の楽しい思い出を作ります。



卒園式 年長児保護者出席

年長組が小学校へと旅立ちます。年中組が式に参列します。



行事はその年々により、子どもたちの気持ちを何よりも優先し、時間をかけて話し合いながら取り組んでいます。行事ありきではなく、行事も子どもたちが主体的に取り組めるような環境作りを大切にし、出来る出来ないという評価ではなく達成感を味わえるよう内容や進め方も工夫しています。

年間を通しての行事

【子どもたちが参加する行事】

・**体育遊び** (年 12 回程度)

「フィールド・オブ・ゆう」の体育専門の先生に来ていただき、体操をしたり、様々な体育遊具を使ってからだを動かす遊びを楽しみます。保育時間中の活動です。

・**ストーリーテリング** (年 10 回) **現在休止中**

専門のストーリーテラーの先生に来ていただき、ろうそくの火をともしながら静かな雰囲気の中、お話を聞く会です。聞く力、集中力、想像力を養うとともに、物語の楽しさも実感できる時間です。

・**デイサービス(世代間)交流会** (年長組・年 3 回) **現在休止中**

近くの仁恵デイケアセンターの利用者様との交流を楽しんでいます。

・**誕生会** (毎月 1 回)

各月の誕生児のお母さんをお招き、お誕生日を迎えたお友達をみんなでお祝いします。ゲームをしたり茶話会をします。

・**歯科検診・内科検診・避難訓練(火災、地震津波、防犯)**

歯科は年1回、東仲ノ町にある久保歯科の久保晋一先生に、内科は年2回、硯町のいまふじ内科クリニックの今藤寿彦先生にお願いしています。火災、地震津波、防犯の訓練はそれぞれ1回です。

・**同園会**

卒園児による集まり。小学1・2・3年生は5月頃、小学4・5・6年生は3月に集まります。卒園してからもつながりあい、近況を報告しあいます。



【保護者が参加する行事】

・保護者に必ず出席していただく行事(年4回)

ファミリーデー・クリスマス会・親子の集い(クラスで日が違います)・誕生会(お子さんの生まれ月)は必ず保護者の方にはご出席いただきます。

・親の会、親子学級活動

年度はじめに各クラスから選出された役員が中心となって企画する活動です。様々な活動を計画し、保護者の皆様方に参加をお呼びかけします。(講演会、給食試食会、懇親会など)

・クラス懇談会 (年2回)

園での子ども達の様子や遊びをクラスで話し合い、子ども理解を深めていきます。

・家庭訪問 (年1回)

4月中に各担任がそれぞれのご家庭にお伺いします。

・個人懇談会 (年1回)

子どものことを中心に、お家での様子、園での様子を情報交換し相談しあいます。



・ありんこサークル

未就園児の親子のサークルです。前期(2歳クラスのみ)と後期に分かれています。後期は次年度の入園を決定された方だけのサークルとなります。後期はクラスの活動以外に土曜日の合同サークル活動も行っています。(前期は有料ですが入園決定された方には全額返金致します。後期は無料です。)

・親と子の相談室

専門の先生(臨床心理士)が保護者の方々の様々なご相談に個別に応じています。

・園開放

月1回の土曜日、園舎園庭を開放し、卒園の小学1年生、在園生や近隣の乳幼児さんに遊びに来ていただいています。予約不要、保護者同伴です。

・ひろがり誌 年4回発行 明石教会発行

子ども達へ思いや保育、子育てなどについて明石教会員、職員が文章にしたものを配布しています。保護者の方々にも原稿を依頼し、投稿していただいています。

錦江幼稚園 1日の活動内容

○8:45～登園

自由活動

いつもの遊び(ブロック、おままごと、製作コーナー、外遊び等)

子どもたちの興味や季節に合わせたコーナー遊びを設定

○11:00頃～設定保育(お集まり)

各クラス年齢とその時期の成長、発達に合わせた集団活動を担任が計画し、子どもたちに指導します。例) 歌唱指導、ゲーム、話し合いなど

○12:00～昼食

自由活動

○13:30～降園準備、絵本を見る

○14:00～降園

※行事などの場合は変則的な時間になることもあります。

【自由活動について】

錦江幼稚園では自由活動の時間を大切にしています。子どもが自主的に遊びを選び「やりたい!」と感じたことをとことん楽しむことの経験は、心身の開放感、達成感、そして大きな自信につながります。そこで獲得した自信がより充実した人間関係や社会性を育みます。

自由活動中は安心できるいつもの遊びを毎日繰り返す子どももいれば、季節や子ども達の興味に合わせたコーナー設定で遊ぶ子どもがいます。錦江幼稚園職員は全園児それぞれの発達段階や興味を掌握し、適切に関わりながら子どもの自主性を育む保育に取り組んでいます。

【待つ保育】

「やりたくない」「みてるだけ」と言って、集団活動に参加しない子どもがいます。保育者はそのような気持ちを持った子ども達ひとりひとりの内面に寄り添い自分の意思決定で「やってみよう!」「やりたい!」という自主的な気持ちが生まれるよう援助し付き合っていきます。

子どもはありのままの自分の姿を否定されることなく、周りの大人に受け入れてもらうことで自己肯定感を持った人間に育ちます。ありのままの自分を受け入れてもらえた経験は、他者に対する温かいまなざしにつながっていきます。出来る、出来ないの評価は一切ありません。何をやるのかではなく、何をやりたいかという子どもの気持ちが保育の中での最優先です。



